

# 第42回総会・研修研究会

2026. 3/12 - 3/13  
木 金

共催 日本工業大学

〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1



## 3月12日（木）

<総会> 13:00~13:30

<研修研究会>13:30~17:20

13:30~13:40 開会挨拶

13:40~13:50 開催校挨拶

13:50~14:40 特別講演

「自然環境と社会情勢が激変する時代の食と農  
—工学との融合による新たな農業—」  
日本工業大学 基幹工学部電気情報工学科 教授  
平栗 健史

◇ 休憩・デモ展示見学(10分) ◇

14:50~15:40 研修講演

「日本工業大学の環境への取り組み  
—大学と学生と地域と—」  
日本工業大学 共通教育群 教授 佐藤 杉弥  
・学生環境推進委員会メンバー

◇ デモ展示見学・移動(20分) ◇

16:00~17:20 グループ討議

<情報交換会> 17:30~19:00

## 3月13日（金）

<研修研究会>9:30~12:30

9:30~11:10 グループ討議

◇デモ展示見学・移動(20分)◇

11:30~12:20 講演

「埼玉県の環境政策について」

埼玉県環境部環境政策課  
企画調整・環境影響評価担当 技師  
豊田 りさ子

12:20~12:30 閉会挨拶

<キャンパス見学会> 12:40~13:40

※今回より講演会は、対面開催および後日録画配信のみとなり、ライブ配信は行いませんのでご了承ください。

※最新の情報は、私立大学環境保全協議会ホームページをご確認ください。

## グループ討議テーマ

### I：教育と連携

「SDGs実現のための地域と大学との協働と連携—日本工業大学の事例—」  
SDGs実現とそのため環境保全や、学生による地域連携活動について  
日本工業大学 環境生命化学科 教授 伴 雅人先生にご紹介いただきます。  
ご講演のテーマは「SDGs for Engineers(SfE)の活動」です。  
SfEは学内の工房教育（カレッジマイスタープログラム）の1つで、学生が  
主体となる活動です。ご講演をもとに、大学・学生・地域の連携のあり方について  
ご参加の皆様と活発な議論をしたいと考えています。

### II：化学物質

「昨今の化学物質規制体系に向けた対応について」  
これまでのグループ討議と同様に、化学物質管理体制の見直しについて、複数の  
グループに分かれて、テーマに応じた意見交換などを行います。  
また、東京理科大学におけるキャンパス移転にかかる化学物質管理の取組み事例  
紹介も予定しています。

### III：施設・設備

「議論はキャンパスをどう変えたか？」  
各大学における施設計画・環境改善の具体例とその効果」  
本グループ討議では、実務事例から最新技術、行政の動向まで、5名の皆様にご  
紹介いただきます。まず、今回の開催校である日本工業大学様の省エネルギー実  
践事例として、施設環境管理課の国松様より「日本工業大学の省エネ対策状況」  
を、続いてLCセンター（図書館）の中村様より「LCセンター（図書館）の省エネ  
大賞『省エネルギーセンター会長賞』受賞について」をご紹介いただきます。  
次に、民間企業および行政の視点から、シー・エイチ・シー・システム（株）の  
渋谷様より「室内空気質と計測センサ技術の重要性」、文部科学省 大臣官房文教  
施設企画・防災部 施設企画課の外崎様より「学校等における省エネルギーの取組  
について」として、それぞれの知見をご講演いただきます。  
最後に、大学の事例として、東海大学 学長室施設設備担当の住野様より「東海大  
学札幌キャンパスにおけるZEB Ready取得への取り組みと既存改修における工事  
費低減策について」をご紹介いただきます。なお、それぞれのパートで質疑応答  
の時間を設けております。

